

肺腫瘍部分切除手術を
受けられる

様へ (ID:) 主治医:



	入院1日目	入院2日目 (手術前日)	入院3日目(手術当日)		入院4日目 (術後1日目)	入院5～8日目 (術後2日目～退院日)
			手術前	手術直後		
月/日	(/ /)	(/ /)	(/ /)		(/ /)	(/ /)
目標	1.身体・精神的に問題なく手術に臨める		2.痛みがコントロールされる		3.歩行、食事ができる	4.退院に向けた生活ができる
治療 処置			●長衣・紙パンツ・弾性ストッキングに着替えます ●手術は()番目、()時に手術室に入ります	●ベッドで5階西病棟に戻ります ●手術する側の胸に管が入ります。抜けないように注意して下さい ●尿道カテーテルが入っています	●早朝、尿道カテーテルを抜きます ●レントゲンで問題なければ胸の管を抜きます	●深呼吸→傷を手で押さえると痛みが和らぎます。肺の広がりを良くするため、時々深呼吸をしましょう ●痰を出す→痰が溜まると肺炎になります。出しにくい場合や痛くて咳
点滴	●血液を固まりにくくする薬を飲んでいる方は、その代わりに点滴をすることがあります		●2番目に手術を受ける方は午前中から点滴をします		●点滴・抗生剤があります ●背中に痛み止めの管が入る場合があります(血液を固まりにくくする薬を飲んでいる方は点滴が入ります)	
内服薬	●入院中は必要最低限の薬のみ飲んでいただきます				●痛みが強いときは、痛み止めの薬を用意します	
検査	●必要に応じて採血、胸部レントゲン、心電図検査を行います				●術後は、胸の管が抜けるまでレントゲン撮影があります。必要に応じて採血を行います	
食事	●手術前日の夜9時以降、何も食べないで下さい。水分は摂ることができます		●1番目の方は6時以降、2番目の方は9時以降、何も飲まないで		●朝から食事が始まります。吐き気がある場合は教えてください。栄養は傷の治りを良くし体力がつくので、なるべく食べるように	
活動					●朝から歩行できます。トイレは歩いていきます ●手術側の腕や肩関節も積極的に動かしましょう	
清潔	●手術前日は必ずシャワー浴をしてください		●歯磨き・洗面などを済ませて下さい。化粧品や整髪剤は使用しないで下さい		●胸の管が入っている時は下半身シャワーができます ●胸の管が抜けると、全身シャワー浴ができます。お湯に浸かるのは退院後の外来まで控えてください	
説明	●医師より手術の説明があります ●手術室看護師、集中治療室(ICU)看護師の訪問があります		●手術見学を希望される場合、手術室の家族控え室にてモニターで見学できます		●手術終了後、医師よりご家族へ説明があります。手術中はな	●術後のリハビリや過ごし方について説明があります
備考	●手術用の必要物品をそろえ、名前(フルネーム)を書いて下さい		●コンタクト・金属類・義歯・湿布は外して下さい ●貴重品は鍵付きの引き出しに入れてください			●主治医から退院の許可があり、退院日が決まります。退院日に外来の予約票、退院時の処方薬をお渡し

入院期間・記載内容については現時点で予想されるものです。症状により変更されることがあります。

説明看護師:

患者・家族: